

チーム高丘西 ええとこ撮り!

2021.2.19発信

今回は、プログラミング体験 (6年生)
～明石北高等学校の先生方とともに～

校長のベストショット Vol.49



寒暖の差が大きい今日この頃ですが、春は着実に近づいています。

さて、今号は本校のプログラミング教育の一端をご紹介します。プログラミング教育とは、**プログラミングの基本的な技能を体験し、「論理的思考力や創造性、問題解決能力等の育成」**を目的としています。今回、明石北高等学校の数学及び物理担当の先生方に6年生理科「プログラミングを体験しよう」の授業(2/15・17・18)に入っていたいただき、児童がパソコンでプログラミングする際にアドバイスをいただきました(写真)。

まず、子どもたちは、コンビニやスーパーなどで見かける自動ドアや、学校のトイレに設置されているライトにプログラミングが使われているのではないかと予想し、実際にどのようなプログラミングが施されているのか、児童自身が考えたフローチャートをもとにプログラミングしていました。児童の中には教室内の明るさを調べるために、人感センサーを活用し、「もし明るさが〇〇以上ならLEDライトを点灯させる」などの条件を用い、何度も数値を変えてプログラミングを行い、問題解決へと導いていました。学年担任とともに高校の先生方が授業に入っていたいただき、きめ細やかな助言を与えていただきました。子どもたちにとって、日常生活の便利なもの・ことの仕組みを論理的に考える有意義な体験となりました。今後も、明石北高等学校のご協力のもと連携を深めていきたいと思っております。